

下層労働者の階級的統一を

「時代」の幕あけを告げている。情勢にあって、帝国主義と対する階級的労働運動の創建をさす下層からの推進翼】たらと、日雇、下層労働者の全国の基本組織を建設することと自らの任務として、本年一月十七日結成される。

六十年代の波状的な暴動に従事される寄せ場労働者の反乱と訣別した釜金闘現闘潮流によって、現場闘争の戦術を介して労働運動に組織される端諸前後した嵐のような寄せ場反

帝国主義の現状を二單に現め、は然に蒙るを亂し、

上義と対決

はるかにわたる全國統一闘争を経て、この一勝利が得られた。これは、日本民族の歴史的意義である。

よりわけ朝鮮侵略の歴史や沖縄の日本帝国主義による支配のなかで、多くの在日朝鮮人労働者が沖縄人労働者が組みこまれており、被差別部落民、障害者を体的事実から出発し、この事実には止まっている問題点を明らかにし、その根拠を切開し、限

怒りを買ひ内戦争に組織してのこと。後退期にも日雇・下労働者の労働者階級内階層との位置を鮮明にし、この階ははじめとする被差別大衆もおこまれている。

寄せ場では、独占資本とそ
基底部に寄生する労務供給＝
夫出業者、手配師が、公安
察と一緒にって先行的保安
分攻撃を背景にむき出しの暴
支配を欲しいままにしている。
資本主義の危機が深まり、
業地獄の奈落にたたきこまれ
畜せ場に象徴される日雇一下
労働者は、極端な窮乏と野垂
を強制されている。

寄せ場に、労働者階層の組織化を願つて、これが資本支配につなぎ、人きく仲間の怒り、闘争を組織するという单一の組織で、これまでのところ固めてきたのである。

現場を流動させ、現場に労働力を大量の寄せ場を分散。現在の寄せ場労働基盤すらも解体せんとして、全国の現場全体を自らする布陣の構築をする。

に因るる
他方で都市部
疲弊化させて
運動の物質的
（もとするもの）
寄せ場一飯場
の運動基盤と
宣言したもの
ルジヨナジー
層」と「下層」
を賣収して
「がこれまで
とを欲せず、
どより生活で
困窮が深まつ
を帝国主義戦
争）に向けて

は、このよう
制づくりを
の準備につ
ていかねばな
な意義をもつ
者「障害者」
女性労働者と
大衆闘争の中
に帝国主義と

帝国主義と対決する 階級的労働運動の一翼

結成の意義

寄せ場労働運動の 路線的一致で組織統合

結成の経過

総括の

の

全国の闘う労働者の皆さん、同志友人諸君、きたる六月二十七日、「全国日雇労働組合全国協議会」創立が寄せ場委員会は、全国寄せ場の統合・日雇全協成の偉業を断固支持し、共に喜ぶものであり、その闘いが者との日雇全協創立大会への結集を呼びかける。すぐる五月二十八日、結成宣言集会が敵権力の集中的攻撃の中われわれの闘う仲間は高々と宣言した。「我々の全国統合は、産業報国会へと労働組合を変質せんとしている希望に鉄槌を下すものでなければならない。それ故、今、あらゆる方面で帝国主義と対決する布陣を打つめて、い集会宣言」時あたかも、労働者階級・人民の闘いもまた第三次帝國主義戦争の危険の増大の中で、右翼的労働者がされど、日帝との闘争を不断強めている。寄せ場の統合・日雇全協成もまた「帝國主義に対決する時、労働者階級・人民の闘いに連動・団結したものに他ならない。その意味において寄せ場労働者による全国運動における歴史的な、輝かしい偉業だといえる。われわれはこうした寄せ場労働者の心意気、日雇全協成した革命的労働運動の創建へ向かって、断固、進撃するものである。全国日雇労働組合協議会の創建万歳！」

日雇全協の創建を祝す

共産主義者同盟寄せ場委員会

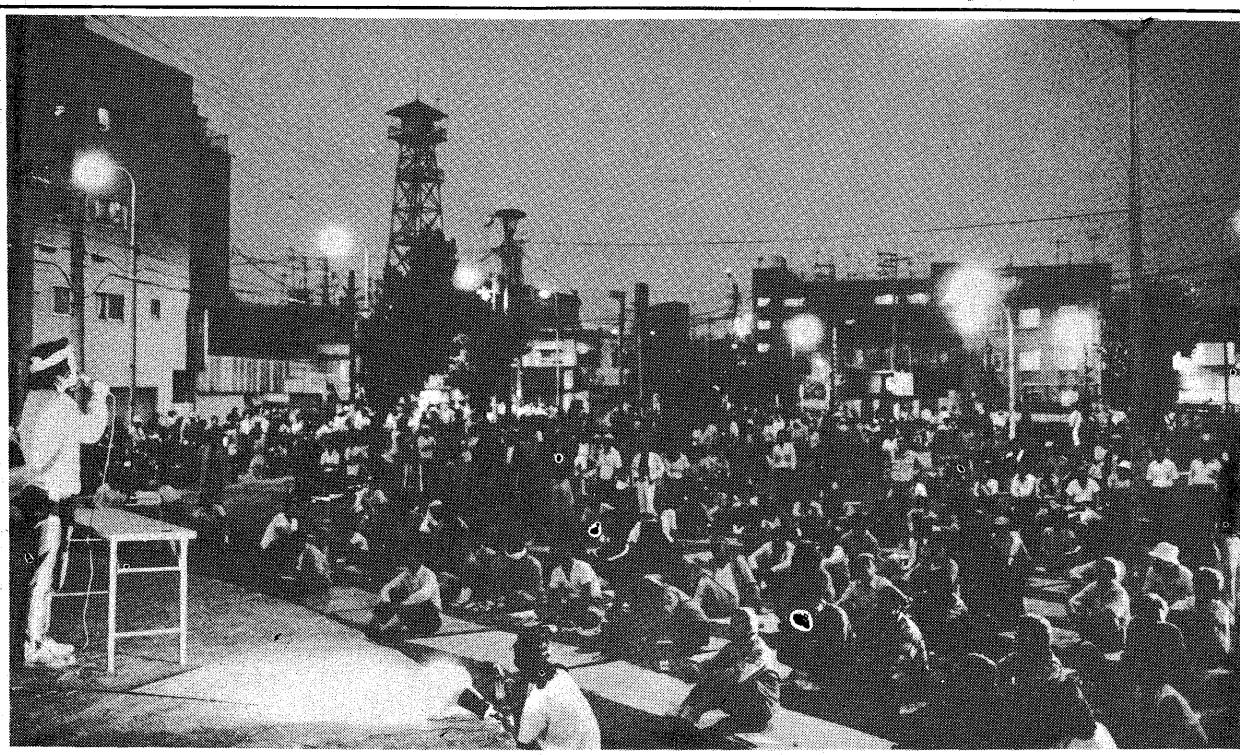


5.28 結成宣言集会の前日、情宣活動に防害を加える警察権力（釜ヶ崎）

下層から 推進翼

せよ」としている。これに対し
てすでに公然と民同の棒内から
も分歧が始まり、社会主義と帝
国主義の労働運動の二大潮流
の分裂が組織され、闘_争組織連
合「行動綱領」をめぐつた闘う左
派の独自結集も開始されている。
日雇全協は十年間の苦闘を総
括して、自らがこうした階級的
労働運動勢力形成の「下層から
の推進翼」(五・二八集会宣言)
たらんと全国統合を完遂し、他
の階層に檄を発したのである。

一卷約言集卷之二



5.28結成宣言集会 釜ヶ崎・三角公園に1300余名の労働者結集す

プロレタリア的

日雇全協は結成宣言集会の基調で、全国のどこからでも聞いを開始するため、全国工作隊を要に全国的な闘争布陣をうち固定めることを第一の任務に掲げて、そして「相対的安定期」の終えんとともに公共事業が削減され、これに替えて帝国主義戦争体制構築の国家事業に彼らを動員せんとする独占資本に対し、「奴らが……我々をこうした事業に動員するのなら、この領域で帝国主義と対決する闘争体制を築きあげてやろう」と、廃業現場や三里塚空港、新関西国際

空港、軍用工事などに対する「内乱からの反乱を組織しよう」と闘いの決意を述べている。しかし、彼らはそうした工事の扱い手であり、必ずや、やりとげるであろう。

すべての闘う労働者階級・人民は彼らの闘争宣言に連帯・共闘し、自らの主戦場とその闘いを切り結んでいかなければなりません。彼らを孤立させではない。また日雇全協、全国の寄せ場を出撃拠点たらしめるべく、失業・野垂れ死に攻撃との闘いや

までの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り具体的な闘いで結合し、その結果の成果を其有する関係を形成していかなければならない。

日雇全協に結集せよ

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

プロ革派の日雇全協への敵対を批判する

前で闘い、階級闘争のただ中で深められなければならない。日雇全協は、民同労働運動から切り捨てられ踏躡られてきた同じ全国のプロレタリア下層の仲間達との共同闘争をよびかけ、全人民的政治闘争、とりわけア

保安処分一寄せ場解体攻撃、闘争を重視して、日常的に強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

前で闘い、階級闘争のただ中で深められなければならない。日雇全協は、民同労働運動から切り捨てられ踏躡られてきた同じ全国のプロレタリア下層の仲間達との共同闘争をよびかけ、全人民的政治闘争、とりわけア

保安処分一寄せ場解体攻撃、闘争を重視して、日常的に強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

6.27 日雇全協創立大会招請状

日雇全協は、寄せ場に頭出す整え排外主義攻撃を強めていま

日雇全協は、寄せ場に頭出す整え排外主義攻撃を強めていま

日雇全協は、寄せ場に頭出す整え排外主義攻撃を強めていま

日雇全協は、寄せ場に頭出す整え排外主義攻撃を強めていま

日雇全協は、寄せ場に頭出す整え排外主義攻撃を強めていま

を追認してしまった」とか、「選別排除は統準備金と同一の手口だと」と「非難」している。日雇全協の創建を「統準備金」と、同派機関紙などで「仮派」と赤旗派が組んで全国交流会から陰謀的に山統労排除戦、眞の共闘を破壊し、寄せ場交流会がこれ

すべての闘う労働者、農民のみなさん、被差別部族民、障害者、在日朝鮮人、琉球人、アイヌの闘う兄弟姉妹のみなさん、被差別部族民、障

日雇全協は、寄せ場に頭出す整え排外主義攻撃を強めていま

日雇全協は、寄せ場に頭出す整え排外主義攻撃を強めていま

日雇全協は、寄せ場に頭出す整え排外主義攻撃を強めていま

日雇全協は、寄せ場に頭出す整え排外主義攻撃を強めていま

びせている。事実はどうである。日雇全協の前身である全国交流会は昨年九月、山谷・山村組合が組んで全国交流会から陰謀的に山統労排除戦、眞の共闘を破壊し、寄せ場交流会がこれ

すべての闘う労働者、農民のみなさん、被差別部族民、障

日雇全協は、寄せ場に頭出す整え排外主義攻撃を強めていま

日雇全協は、寄せ場に頭出す整え排外主義攻撃を強めていま

日雇全協は、寄せ場に頭出す整え排外主義攻撃を強めていま

日雇全協は、寄せ場に頭出す整え排外主義攻撃を強めていま

自らを独占資本の重層下請に取り組むことの内実を問うものであると内実は、このようにまず自ら切り捨てられた位置で、彼らは「自らの置かれた位置

が、この支配との真正面切ったとおどべている。とともに帝国主義と対決し、社員は、帝國主義をめざす階級的布陣にとりわけア

保安処分一寄せ場解体攻撃、闘争を重視して、日常的に強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

これまでの闘い「寄せ場を完結する政治」と対になった支援・救援運動を一步つき破り、自らの闘いのための闘いを強化せんとしている。

6.27 全国日雇労働組合協議会 —創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

全国日雇労働組合協議会
—創立大会—

工場を不抜きと

共産主義者としての闘いの原点

大衆性と卒直性が僕らの身上 久保田 西村

社会主義思想の核心が僕らの支えだ

生田 そうしたものを支えてきた原点

草野 もう一つの何でしようか。

當時 ものすごく古典を読む気になつたんですよ。僕なんか本を読むのが大好きだったんですが、必死になつて読んだし、たまたま分担してドイツ社民黨の歴史を調べさせられて、どこにども本があるのか分らなくて必死になつて調べたんです。ドイツ社民黨がどういう誤りをおかしたのか、どうしてナチに敗れたのかを調べさせて、共産党ではこんなことを勉強しなかつたよなあー

久保田 もう一つは「左翼不癡病」を読めと(笑)。それをはじめて回向も回向も読まにやいかん、古典にもどうちゅうことで、そつから自分たちの手さぐりで方向を模索しようとした。

生田 古典を読み、解説書は一切読まないが、古典を読むのがいい。僕自身の労働運動の原点みたいな体験を

ちゅう話になつて。僕らこういう風にいが積の山だ(笑)。ロシアの労働者はもうすぐやつたのは、ほら「あなたの階

の分析とかの理論的な綱領論争じゃないわけなんですね。むしろ五八年のエリコンをどう闘うのかとか、五九年の臨時工から本工への切りかえ闘争をどう闘うとか、そうした大衆闘争を通して日共の民族路線と訛別して、独占打倒・プロレタリア社会主義革命という方向に集約され、いつた歴史があつて、その本質は貫してましたね。こうした要素が、革共同論理性にひかれながらもブンドを選択することになつたと思いますね。

もう一つ、うちの運動の特徴は公然性でしようね。公然と大衆の前に自己の政治概念を語つて、それで選択をせまるといふことは始めから一貫してましたね。考へてみると、日共へ査問と除名騒ぎがおきる直接のきっかけは長船組合の一月ロシア革命記念公演化集会で上級書会では共産主義者で、職場にでけば同じに毛のはえた程度というような運動は、社研の始めからなつたんですね。

草野 それは一つとそつたな。後もずっと新左翼内部で論争になつた。ブンドを通してもうだし、ブンドが崩壊していく過程の中でも僕らが必死になつて訴えたことであつたし、もちろんただ自然と名乗れといつだけではないけど。

生田 それは長船の伝統という形で一言いわれましたが、大事な問題だと思い

非常にじこじまない体質があるんです。日共と割れたのも、必ずしも日本資本主義

の分析とかの理論的な綱領論争じゃないわけなんですね。むしろ五八年のエリコンをどう闘うのかとか、五九年の臨時工から本工への切りかえ闘争をどう闘うとか、そうした大衆闘争を通して日共の民族路線と訛別して、独占打倒・プロレタリア社会主義革命という方向に集約され、いつた歴史があつて、その本質は貫してましたね。こうした要素が、革共同論理性にひかれながらもブンドを選択することになつたと思いますね。

もう一つ、うちの運動の特徴は公然性でしようね。公然と大衆の前に自己の政治概念を語つて、それで選択をせまるといふことは始めから一貫してましたね。考へてみると、日共へ査問と除名騒ぎがおきる直接のきっかけは長船組合の一月ロシア革命記念公演化集会で上級書会では共産主義者で、職場にでけば同じに毛のはえた程度というような運動は、社研の始めからなつたんですね。

草野 それは一つとそつたな。後もずっと新左翼内部で論争になつた。ブンドを通してもうだし、ブンドが崩壊していく過程の中でも僕らが必死になつて訴えたことであつたし、もちろんただ自然と名乗れといつだけではないけど。

生田 それは長船の伝統という形で一言いわれましたが、大事な問題だと思い

ますね。階級闘争と綱領との関係、共産主義者が共産主義者であるこの前提問題ではないですか。自らの思想・政治的立場をかくさないで、ほつきりさせて、そこで勝負することぬきに試されないわけ

大衆闘争のブンドを選んだ 先頭に立つ

草野

西村 党への依頼心・ではだめ

物崇拝

依頼心・ではだめ

西村

西村 その伝統ということがいえれば、なぜブンドを選ばれたのですか?

生田 そうですね、ブンドの大衆闘争に対するダイナミズムみたいなものね。

西村 そうそう。

久保田 加入戦術の革新開拓派は、論争で争ったのですが、それがブンドを選んだ一番大きな引き金

西村 草共同全国委は、當時、黒田寛一さんを中心とした学習会的な傾向が強い、加入戦術の革新開拓派と、

久保田 その伝統ということがいえれば、なぜブンドを選ばれたのですか?

西村 そうですね、ブンドは大衆闘争派と、革共同全国委は、當時、黒田寛一さんを中心とした学習会的な傾向が強い、加入戦術の革新開拓派と、

久保田 その伝統ということがいえれば、なぜブンドを選ばれたのですか?

まあ今こそみんな日共批判なんにいって、か。そういう伝統という形で、けんかなどして壮烈な敗北に終りました。執行委員会の席上にGHQが乗りこんで来てね。ストを続けたい奴は立派な組織つくらうなんていふのは、おまけに長沖縄行きだと直接う喝されたり、いまSさんといふ人がいて、日共へ入党を決意したばかりだ。たんだけ、日和つて、Sがアーチと流れきてね、いい線

がて長船にもバージの嵐が近づいた時のことですが、鎌道工場の先輩活動家にSさんといふ人がいて、日共へ入党を決意したばかりだ。たんだけ、日和つて、Sがアーチと流れきてね、いい線

